

剣ヶ峰の東寄り で噴火した場合

(南東側上空からの鳥瞰イメージ)



想定される現象

- ・ 剣ヶ峰の東寄りで噴火が発生し、火口周辺に噴石が落下
- ・ 噴煙が立ち上がり、肩ノ小屋周辺、エコーラインへ火山灰が降下
- ・ 火砕流が東側斜面流下、エコーラインを分断する

避難する方向

- ・ 剣ヶ峰付近の登山者は、南側の登山道を使い下山
- ・ 肩ノ小屋～壘平にいる登山者は、噴石に注意しながら周辺の建物へ避難。噴火が落ち着いた後で壘平からスカイラインを通過して岐阜県側へ避難
- ・ 火砕流や溶岩流が直撃する おそれがあるため、エコーラインは使わない

剣ヶ峰の西寄り で噴火した場合

(南東側上空からの鳥瞰イメージ)



想定される現象

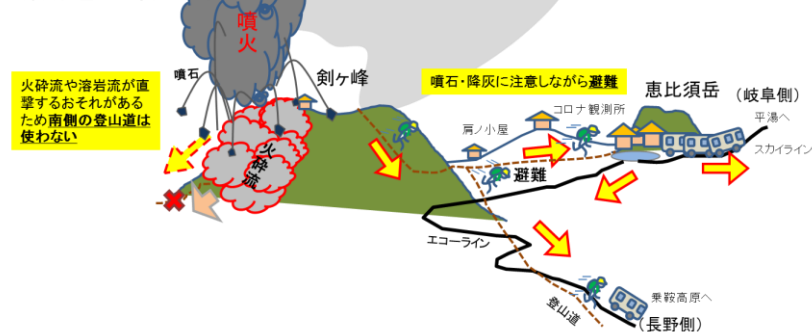
- ・ 剣ヶ峰の西寄りで噴火が発生し、火口周辺に噴石が落下
- ・ 噴煙が立ち上がり、肩ノ小屋周辺へ火山灰が降下、次第にエコーライン道上へも降下
- ・ 火砕流が西側斜面・岩井谷を流下、五色ヶ原方向へ

避難する方向

- ・ 剣ヶ峰付近の登山者は噴石に注意しながら壘平へと下山、または南側の登山道を使い下山
- ・ 肩ノ小屋～壘平の登山道にいる登山者は、噴石に注意しながら周辺の建物へ避難。噴火が落ち着いた後で壘平からスカイライン・エコーラインを通過して避難

剣ヶ峰の南寄り で噴火した場合

(南東側上空からの鳥瞰イメージ)



想定される現象

- ・ 剣ヶ峰の南寄りで噴火が発生し、火口周辺に噴石が落下
- ・ 火砕流が南方向へ流下
- ・ 噴煙が広がり、剣ヶ峰・壘平周辺にも火山灰が降下

避難する方向

- ・ 剣ヶ峰付近の登山者は噴石に注意しながら壘平へと下山、
- ・ 肩ノ小屋～壘平の登山道にいる登山者は、噴石に注意しながらそのままのルートを下山し、スカイライン・エコーラインを通過して避難
- ・ 南側の登山道は火砕流が直撃する恐れがあるため使用 しない